

【防災情報】 最上川統合管理事務所 梅雨前線による大雨に伴う防災情報（第1報）

梅雨前線による大雨に伴い、最上川ダム統合管理事務所寒河江ダムでは流入量が所定の流入量に達したことから、7月10日10時20分に「警戒体制」に入りました。

1. 出水の概要

梅雨前線による大雨のため、最上川ダム統合管理事務所管内の寒河江ダムでは流入量が所定の流入量に達したことから、洪水調節を開始しました。

このため、最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領（案）に基づき、7月10日10時に「災害対策支部」を設置し「注意体制」に入っておりましたが、10時20分「警戒体制」に移行しました。

2. 寒河江ダムの状況

7月10日10時30分現在の寒河江ダムの状況は次のとおりです。

	流域平均雨量（累加）	ダム流入量	ダム放流量
寒河江ダム	0.4mm（32.6mm）	224m ³ /s	60m ³ /s

3. 今後の見通し

寒河江ダム流域では、降雨のピークを越えましたが、なお流入量が増加しております。

今後も現在の放流量で洪水調節を行う見込みではありますが、今後の状況によっては放流量を増加する可能性もありますので、下流の河川では水位の急激な上昇等、十分に注意して下さい。

問い合わせ先

国土交通省 最上川ダム統合管理事務所
西村山郡西川町大字砂子関158
管理課長 三原 金吾
TEL 0237-75-2311（代表）